



# 学校だより

(12月号) 令和5年11月30日発行  
<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

## 【学校の教育目標】

- ◎ 夢(ゆめ)にむかって ともに学びあう学校
  - ・すすんで勉強する子
  - ・自分からあいさつのできる子
  - ・仲よくたすけあう子
  - ・じょうぶな子

《今月の生活目標》 手洗い うがいをしっかりしよう

## 幸せになるための言葉

～ユネスコスクールとしての学習から～

校長 白石 徳一郎



10月に5年生が総合的な学習の時間に盲導犬ユーザーの井出 茂樹 様から貴重なお話をいただきました。井出様は28歳の時に病気で目が不自由になり絶望された時期もあったそうですが、友達の言葉に救われ、言葉の大切さに気付かれたそうです。今回、幸せになるためのたくさんの言葉を教えていただきました。児童が井出様にお送りしたお礼の手紙が大変素晴らしかったので、抜粋してご紹介いたします。

### <児童の手紙より>

- ・ことだま(言霊)のことは、とてもすごいと感じました。「言葉にはたましいがやどる」ということを信じていなかったのですが、手を使ってやってみて、悪口を言うと本当に力がぬけてとてもびっくりしました。他にも「お前はお前だ。目が見えない、それだけだ!」という、その言葉にとっても感動しました。井出さんの周りにいた人のように、誰かを支えてあげることのできる、そんな人になりたいと思いました。私は、これからみんなに優しい言葉をかけていき、自分の心も強くして、みんなもいい気持ちで過ごしていけるように、知覚動考(ともかくうごこう)を合言葉にがんばっていきます!
- ・井出さんの友人が「目が見えないだけでなんだよ」「自分が変わるわけじゃないだろ」と怒っていたという言葉が心に残りました。これからぼくは、言葉でいろいろな人を幸せにしていきたいです。
- ・「目が見えなくなるだけ。自分自身は変わらない。」という言葉が、確かに、と思いました。そこで、また立ち上げられる井出さんがとてもすごいと思います。私も井出さんのような人になれたらいいなと思います。
- ・前までは、力が強い人が「強者」というと思っていましたが、心が強いのが「強者」ということを学びました。特に心に残ったことは、言葉にはすごい力があるということです。言葉の表情や、言葉の救い、言葉で傷つけることもできることに気付きました。私は、これから自分で「ありがとう」や「大丈夫だよ」などと、やさしい言葉をたくさん言おうと思いました。
- ・心に残ったことは「ATM」です。「A明るく、T楽しく、M前向きに」この言葉は幸せになるための言葉だと思いました。私も誰かを幸せにする言葉を考えたいです。
- ・マザー・テレサの言葉を聞いて「言葉には気をつけなさい。言葉はいつか行動になるから。」という言葉が一番心に残りました。そして言葉には力がやどるというのも大事だと思いました。「ATM」明るく楽しく前向きにと言う言葉で、将来も元気に生きられると思います。
- ・私は「思考から言葉に、言葉から行動に、行動から習慣に、習慣から運命に」が心に残りました。例の炭治郎でも「分けてあげよう」と思わなければ行動に移していないと思うし、それが多くあったから、やさしい性格になったと思いました。
- ・マザー・テレサの言葉を、日々気を付けて生活したいと思いました。「言霊」でプラスなことを言うと自分が強くなれ、マイナスなことを言うと油断してしまうことが分かりました。
- ・私は、あのあとマザー・テレサの本を読んでみました。マザー・テレサさんはとてもやさしい人ですごい人でした。私も今は、みんなにもっとやさしくしていこうと思って生活しています。私が一番心に残った言葉は「言葉で人は救える!」です。この言葉を聞いて、私は納得しました。
- ・ことだまにはたましいがあって、うれしい事を言うと強くなり、悲しい事を言うと弱くなるということに、とても驚きました。私は人が喜ぶような言葉をたくさん使おう!と思いました。
- ・人間というのは「言葉」というのが、とても強いんだなと思いました。悪口を言われた時はめんえき力が下がり、プラス言葉を言われるとめんえき力が上がるというのがすごいなと思いました。色々と人生に関わること、背中を押してくれる色々なお言葉ありがとうございました。

井出様はご自身の体験を通して、珠玉の言葉の数々を教えてくださいました。子どもたちが、その言葉をしっかり胸に刻み、受け止めてくれたことに嬉しく思います。全ての児童の手紙に心に残った言葉が書かれていました。一人ひとりが心に響いた言葉を大切にして、これからの生活に生かしてもらいたいと思います。

11月13日～11月24日に、計画委員会の児童が「赤い羽根共同募金」を行いました。児童、保護者、教職員、地域の方のべ84人から11,980円の募金が集まりました。募金を通して、新開小の子が思いやりのある子どもたちに育ててもらえたらと思います。ご協力ありがとうございました。



